

県立広島大学大学院総合学術研究科における大学院生の教育研究環境に関するアンケート調査報告（令和3年度実施）

実施期間 令和4年2月17日（木）～令和4年2月28日（月）

アンケート配布数：150名（人間文化学専攻26名，情報マネジメント専攻16名，生命システム科学専攻55名，保健福祉学専攻53名）

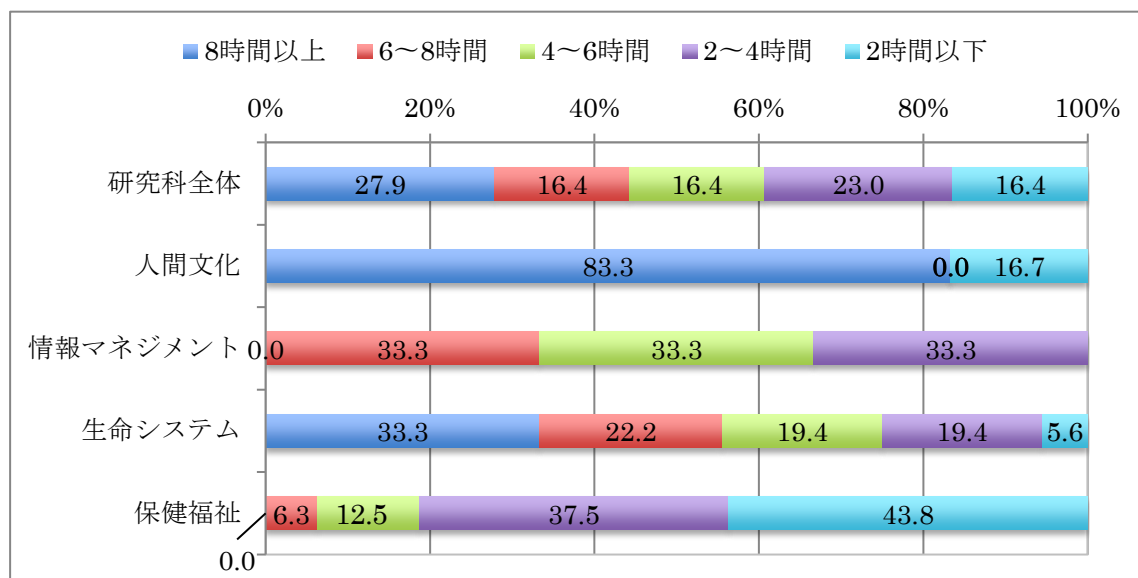
回収数：61名（人間文化学専攻6名，情報マネジメント専攻3名，生命システム科学専攻36名，保健福祉学専攻16名）

令和4年度アンケート調査では，総計61名（40.7%）の院生が回答した。専攻毎の回収率は，人間文化学専攻23.1%，情報マネジメント専攻18.8%，生命システム科学専攻65.5%，保健福祉学専攻30.2%であった。

【学習・研究・授業に関する質問】

1. あなたが学修や研究に充てる1日あたりの時間。

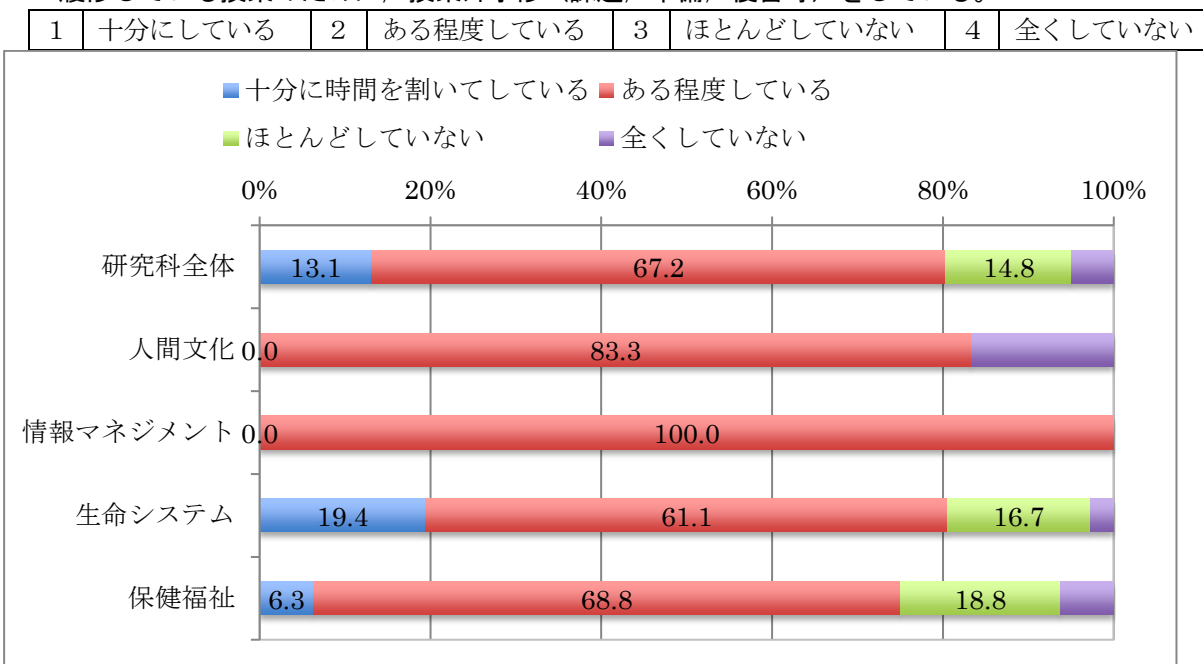
1	8時間以上	2	6～8時間	3	4～6時間	4	2～4時間	5	2時間以下
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------	---	-------



研究科全体では，学習や研究にあてている時間が「8時間以上」が27.9%，「6～8時間」が16.4%，となっている。専攻の特性により分布が異なっている。

保健福祉学専攻など社会人の多い専攻では，1日あたりの学習や研究にあてる時間が少なくなっているが，長期履修制度の活用により，計画的に教育課程を履修し，研究時間を確保している。

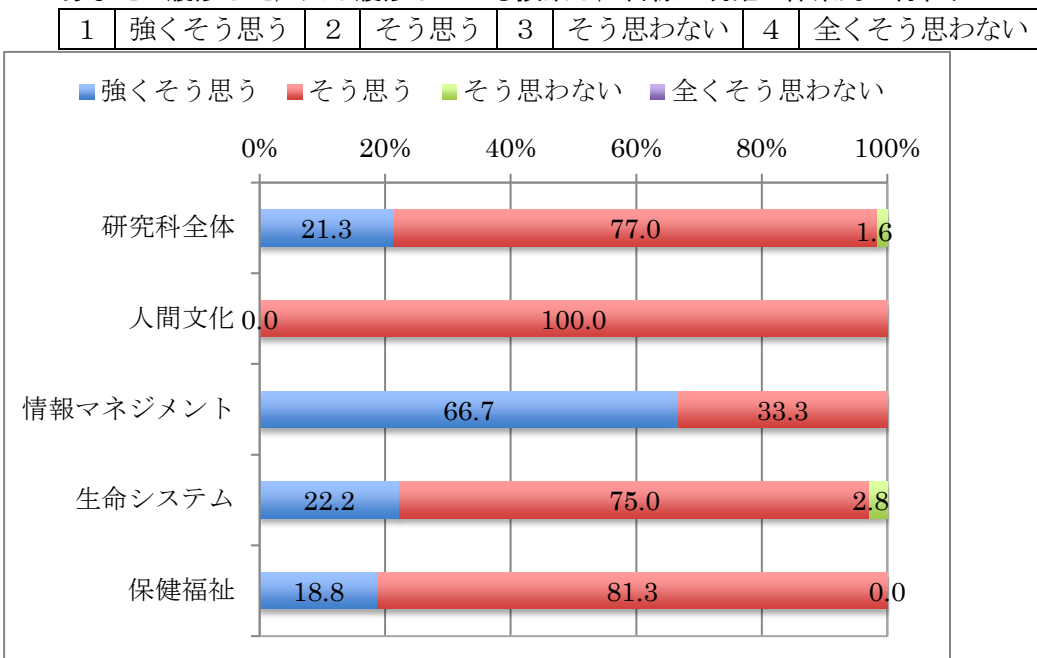
2. 履修している授業のために、授業外学修（課題，準備，復習等）をしている。



研究科全体で肯定的な回答は80%であった。

いずれの専攻も約70%以上の学生が「十分に時間を割いている」「ある程度している」と回答しており、意欲的に取り組んでいることがうかがえる。

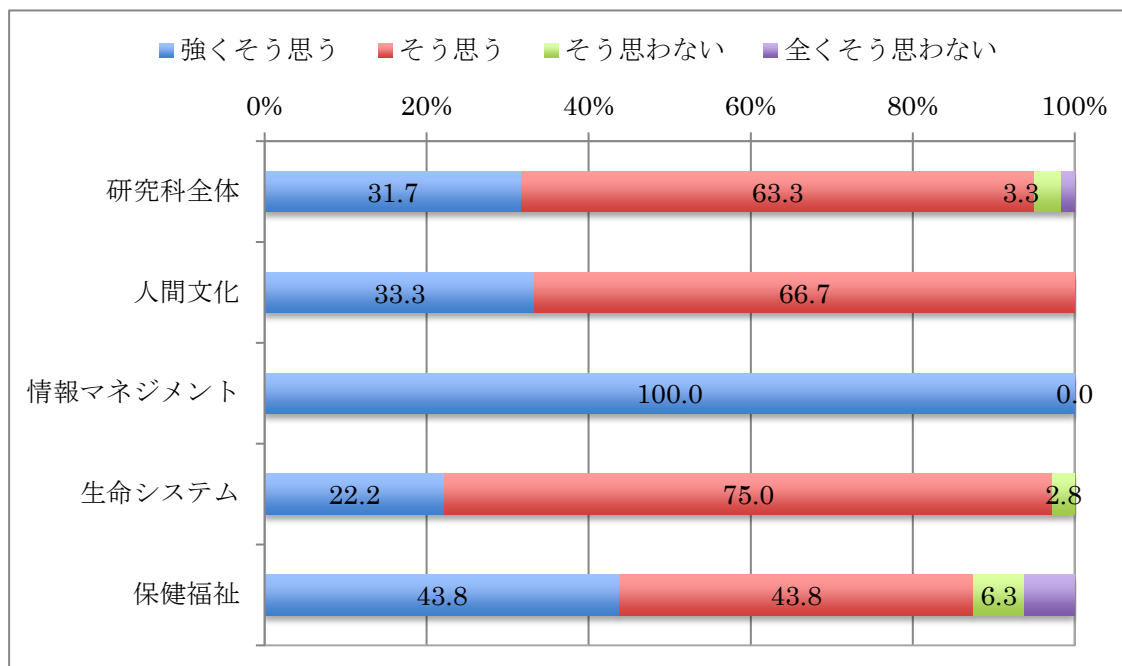
3. あなたが履修した，又は履修している授業は，目標が明確で体系的に行われている。



研究科全体で、「強くそう思う」「そう思う」と回答した割合は98.3%であり、授業の目標は明確で、体系的と感じている。

4. 教員の授業に対する準備は十分で、内容がよく整理されている。

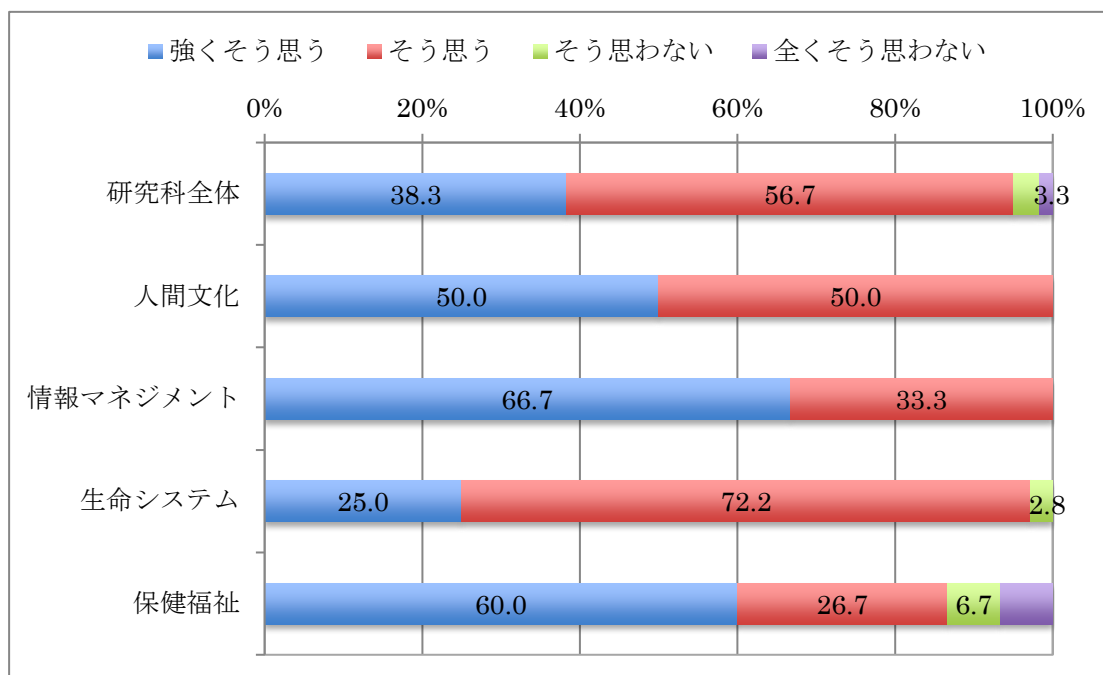
1	強くそう思う	2	そう思う	3	そう思わない	4	全くそう思わない
---	--------	---	------	---	--------	---	----------



いずれの専攻でも肯定的な回答はおおむね90%以上となっており、講義に対する教員の準備は十分で、内容は整理されていると回答している。

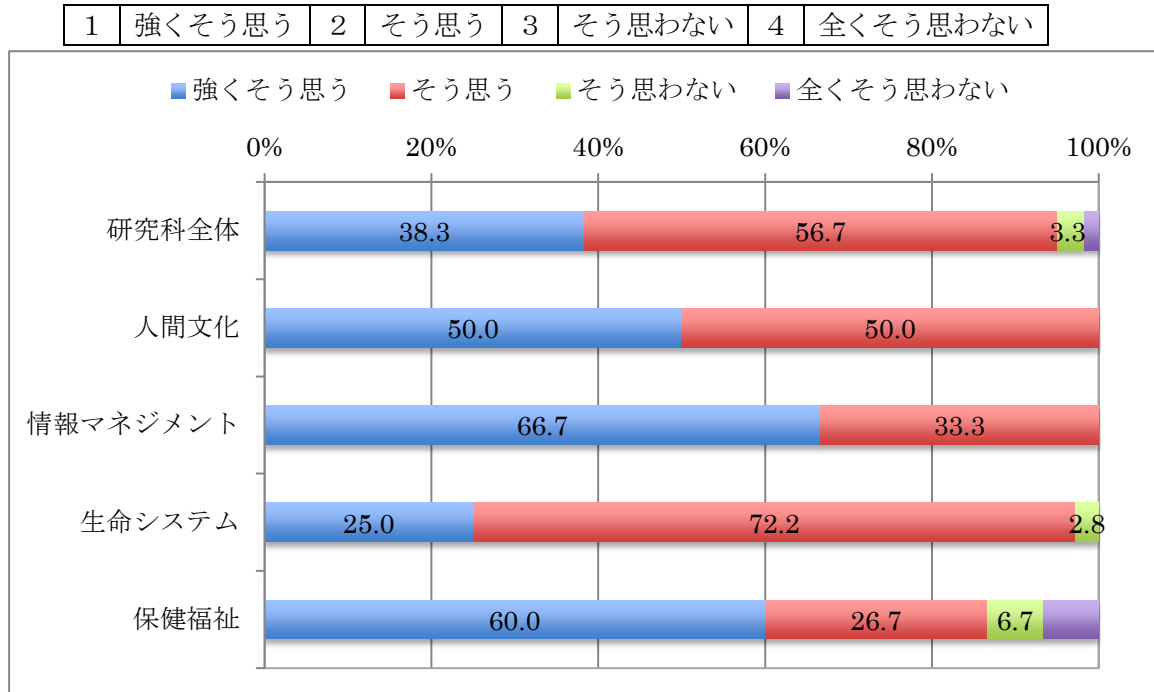
5. 教員の研究内容や専門領域が伝わる良い授業が行われている。

1	強くそう思う	2	そう思う	3	そう思わない	4	全くそう思わない
---	--------	---	------	---	--------	---	----------



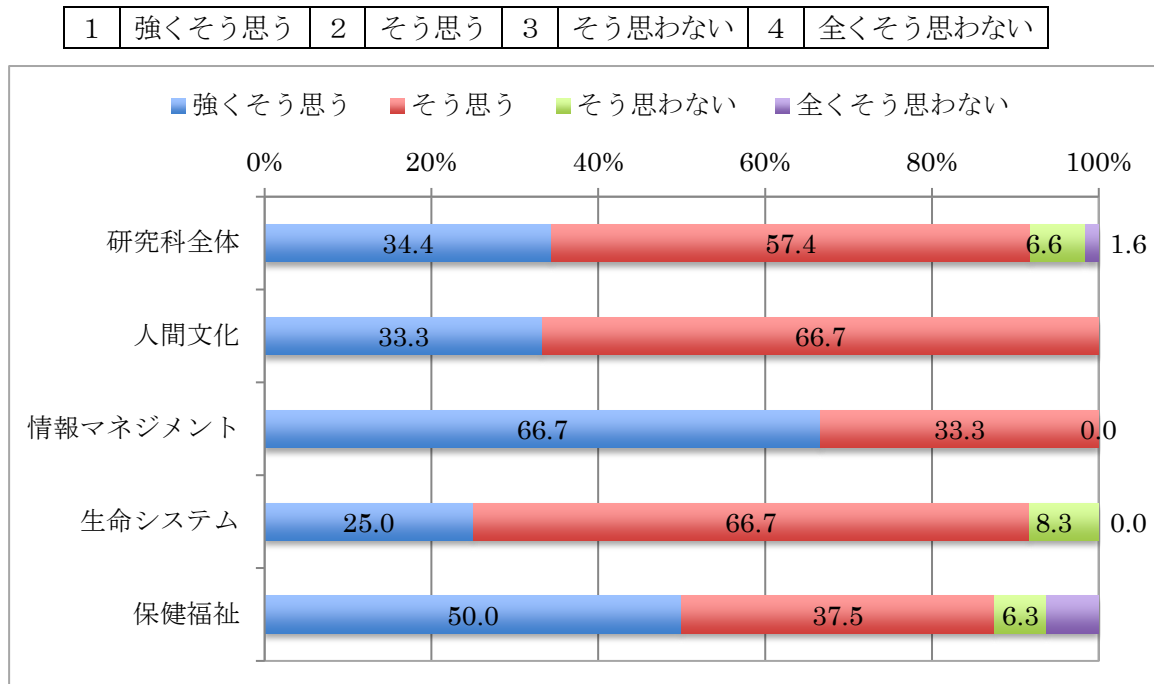
いずれの専攻でも肯定的な回答は90%以上となっており、研究内容や専門領域の伝わる良い講義であったかの質問に対して「強くそう思う」または「そう思う」と回答している。

6. 授業内容は大学院の授業として適切に行われている。



研究科全体では、肯定的な回答多く、おおむね 90%以上が授業内容は適切であると回答している。

7. 授業に関し、教員の熱意が感じられる。

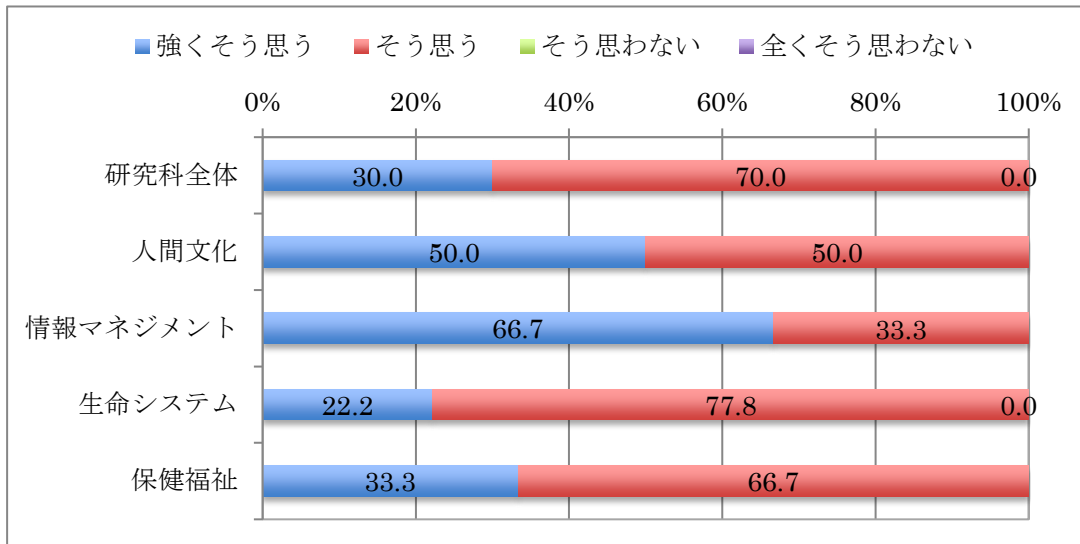


研究科全体では、教員の熱意が感じられるかという質問に対して 91.8%が「強くそう思う」または「そう思う」と回答している。

【成績評価に関する質問】

8. 授業の成績評価は適切に行われている。

1	強くそう思う	2	そう思う	3	そう思わない	4	全くそう思わない
---	--------	---	------	---	--------	---	----------

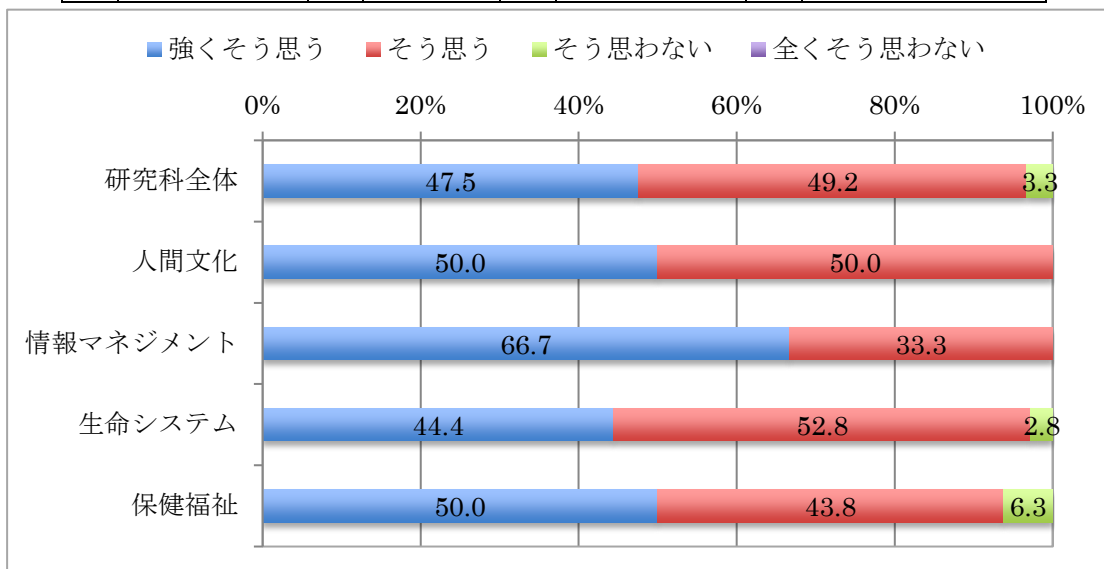


研究科全体では、肯定的な回答は100%であり、授業の成績評価は概ね適切に行われている。

【研究指導に関する質問】

9. 専攻での研究指導は適切に行われている。

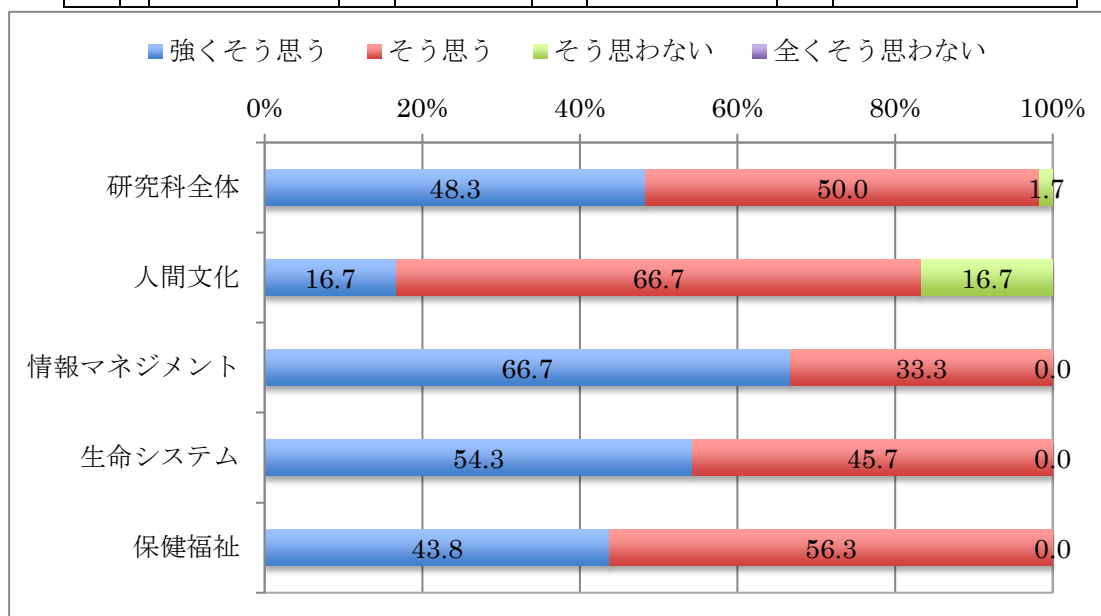
1	強くそう思う	2	そう思う	3	そう思わない	4	全くそう思わない
---	--------	---	------	---	--------	---	----------



研究科全体では、96.7%が満足しており、研究指導は適切に行われている。

10. 現在取り組んでいる研究テーマに満足している。

1	強くそう思う	2	そう思う	3	そう思わない	4	全くそう思わない
---	--------	---	------	---	--------	---	----------



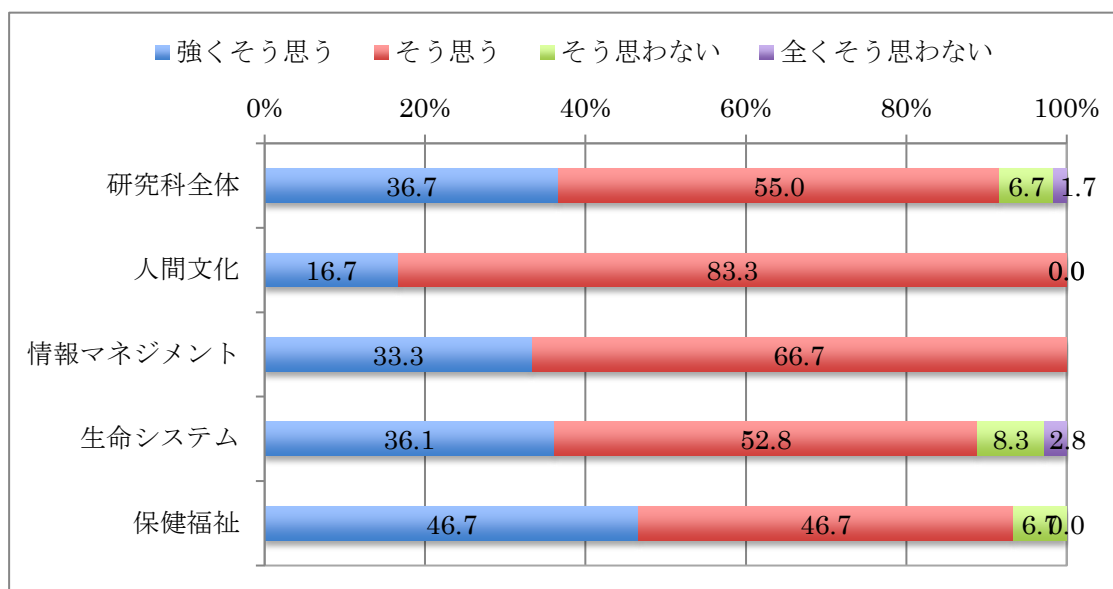
研究科全体では、98.3%が研究テーマに満足している。

人間文化学専攻では、16.7%の学生が「そう思わない」と回答している。

【研究環境に対する質問】

11. あなたの研究環境（実験室）は、質・量ともに良好だ。

1	強くそう思う	2	そう思う	3	そう思わない	4	全くそう思わない
---	--------	---	------	---	--------	---	----------

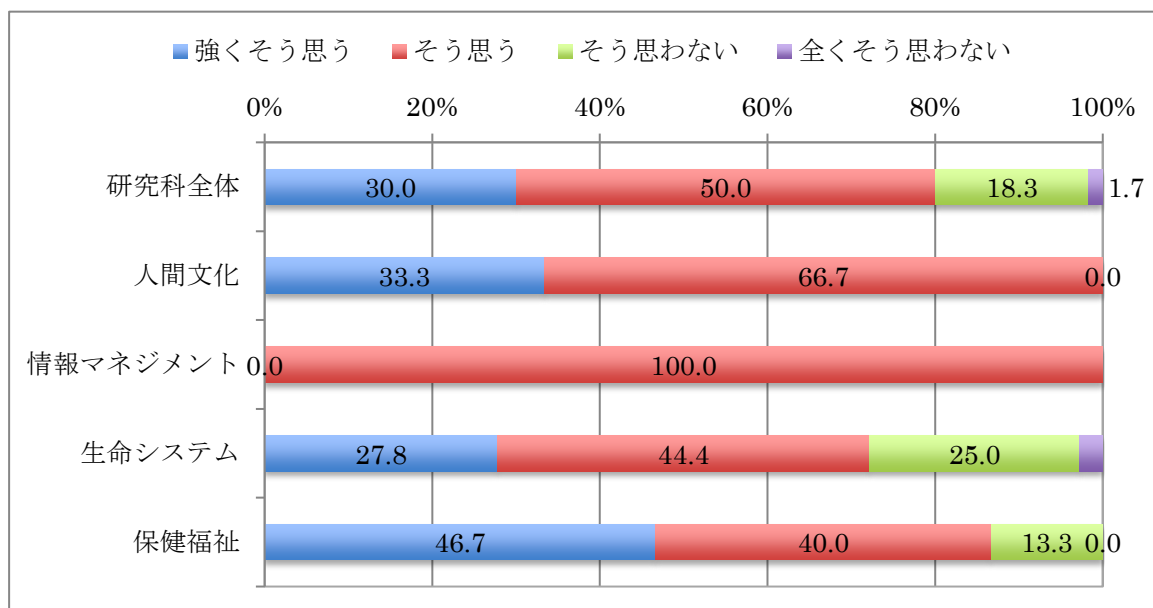


研究科全体では、肯定的な回答は91.7%である。

生命システム科学専攻、保健福祉学専攻では「そう思わない」「全くそう思わない」の回答がやや多かった。

1 2. あなたの研究環境（実験機器）は、質・量ともに良好だ。

1	強くそう思う	2	そう思う	3	そう思わない	4	全くそう思わない
---	--------	---	------	---	--------	---	----------

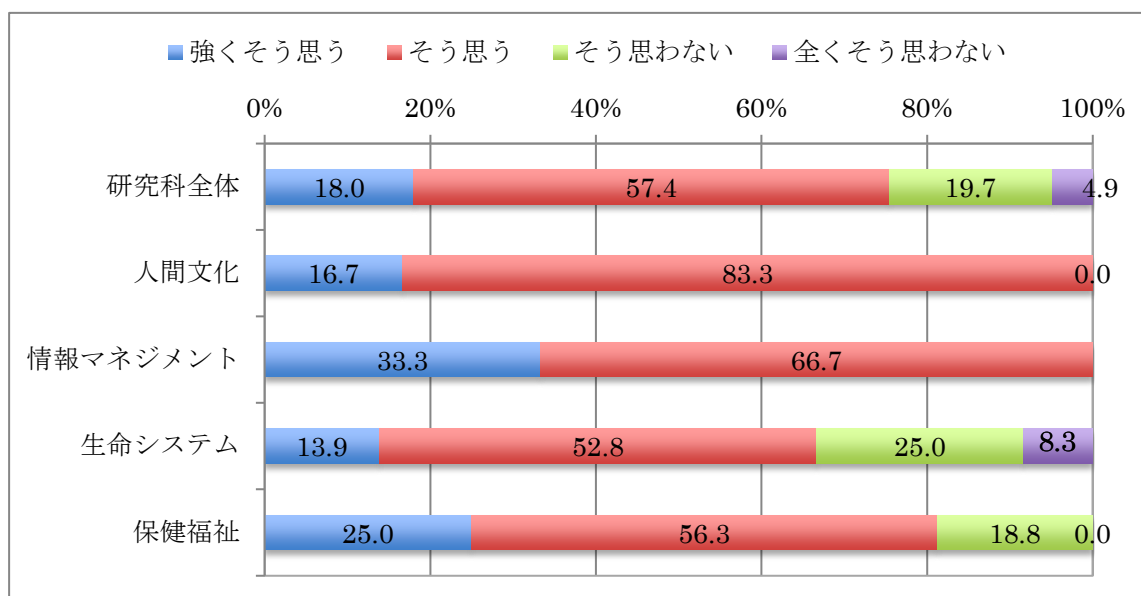


研究科全体では、肯定的な回答は80%ある。

生命システム科学専攻では、「そう思わない」との回答が約25%あり、実験機器について、計画的に整備を検討する必要がある。

1 3. あなたの研究環境（図書）は、質・量ともに良好だ。

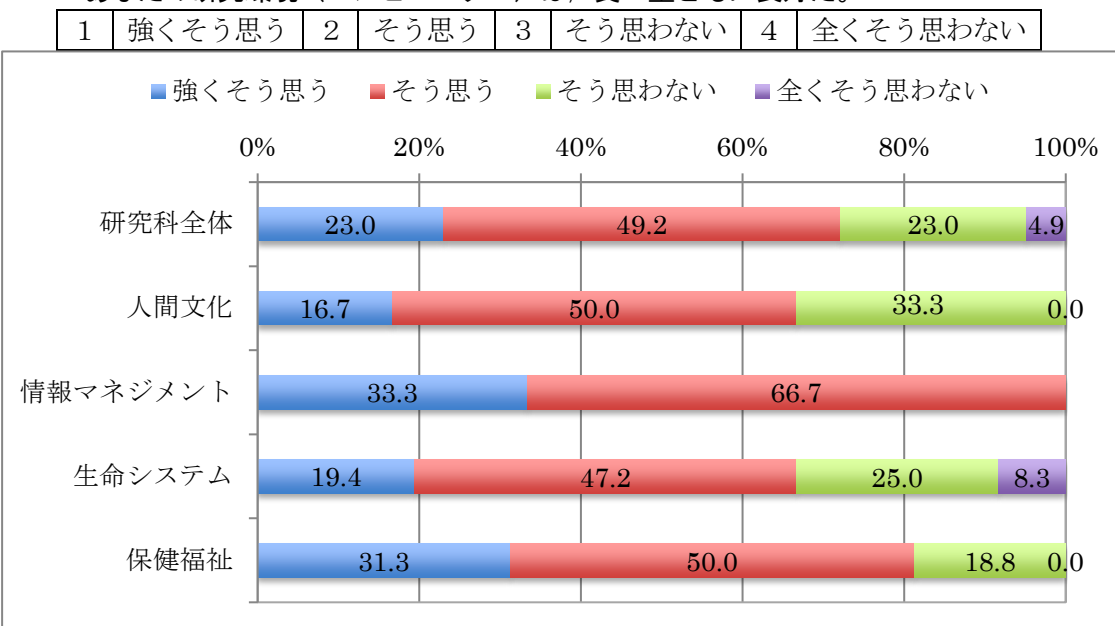
1	強くそう思う	2	そう思う	3	そう思わない	4	全くそう思わない
---	--------	---	------	---	--------	---	----------



研究科全体では、肯定的な回答は75.4%であった。

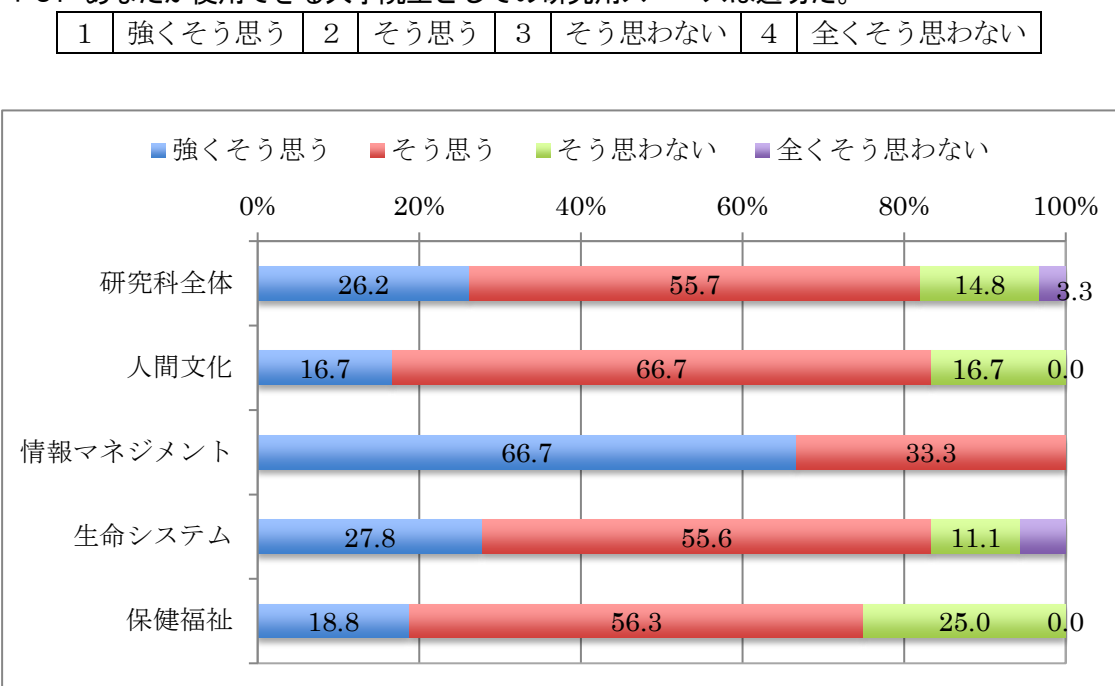
生命システム科学専攻では33.3%が「そう思わない」、「全くそう思わない」と回答しており、学生の要望について検討する必要がある。

14. あなたの研究環境（コンピューター）は、質・量ともに良好だ。



研究科全体では、肯定的な回答 72.2%である。人間文化学専攻は 33.3%, 生命システム科学専攻は 33.3%, 保健福祉学専攻は 18.8%の学生が「そう思わない」、「全くそう思わない」と回答しており、学生の要望について検討する必要がある。

15. あなたが使用できる大学院生としての研究用スペースは適切だ。

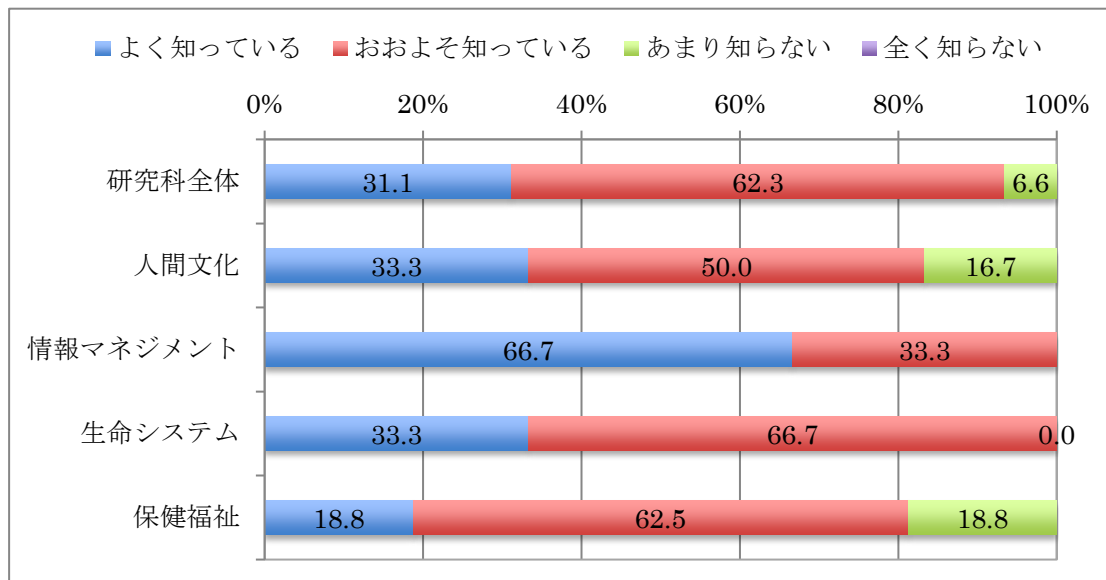


研究科全体では、肯定的な回答は 81.9%である。配属学生の多い研究室については、十分なスペースを確保できない場合があることが課題となっており、検討を行う必要がある。

【学位取得に関する理解に関する質問】

16. あなたは在籍する課程において、学位を取得するためにはどのような前提条件を満たさなければならぬか、研究科や専攻の規則や規程を知っている。

1	よく知っている	2	おおよそ知っている	3	あまり知らない	4	全く知らない
---	---------	---	-----------	---	---------	---	--------



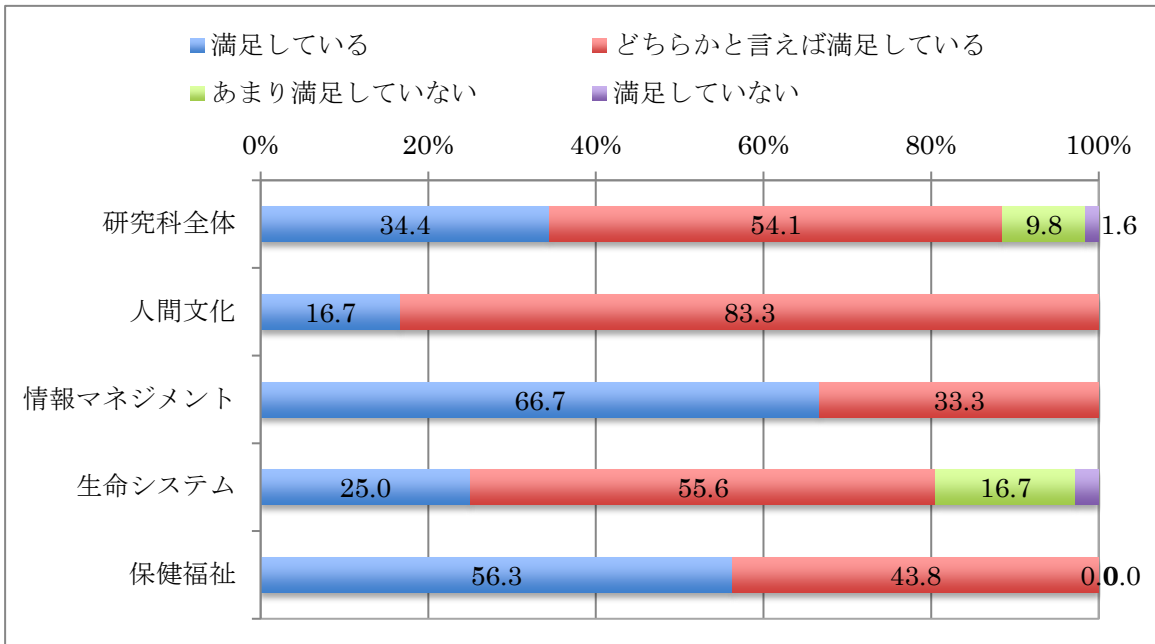
研究科全体では、肯定的な回答は93.4%であり概ね周知はされている。

各専攻における「学位論文審査及び最終試験実施要領」及び「学位論文に係る評価基準」については、本学ウェブサイト公開している。

【オンライン講義の満足度】

17. 今年度のオンライン講義の満足度

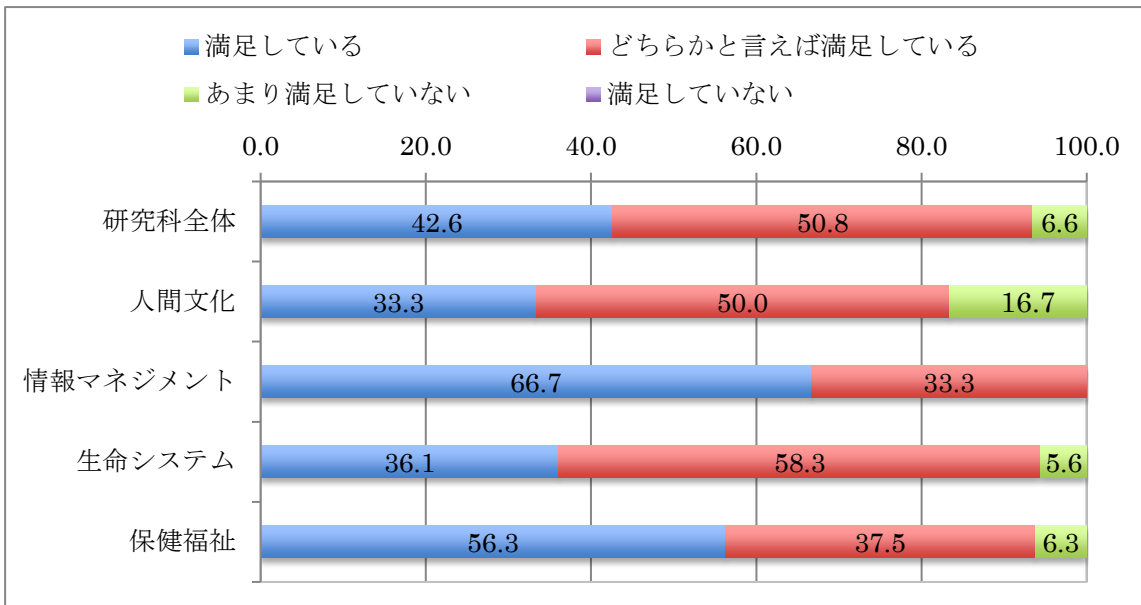
1	満足している	2	どちらかと言え ば満足している	3	あまり満足していな い	4	満足してい ない
---	--------	---	--------------------	---	----------------	---	-------------



研究科全体では、肯定的な意見が88.5%であり、概ねオンライン授業に満足している。

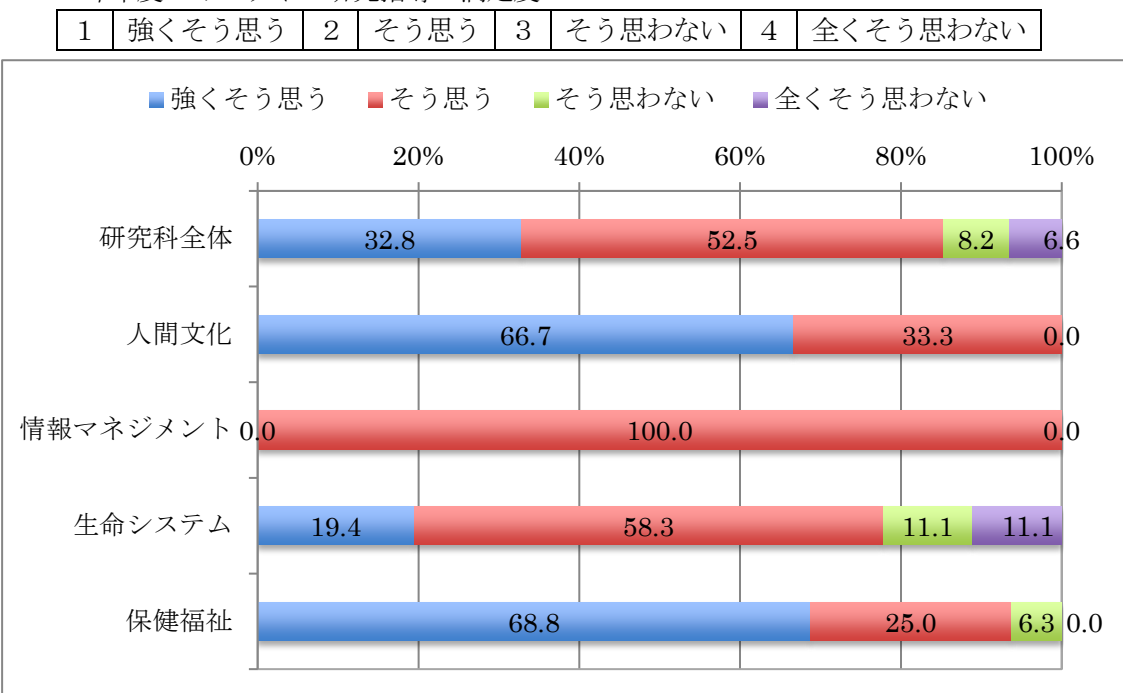
18. 今年度のオンライン研究指導の満足度

1	満足している	2	どちらかと言え ば満足している	3	あまり満足していな い	4	満足してい ない
---	--------	---	--------------------	---	----------------	---	-------------



研究科全体では、肯定的な意見が93.4%であり、概ねオンラインでの研究指導に満足している。人間文化学専攻は16.7%の学生が「あまり満足していない」と回答している。

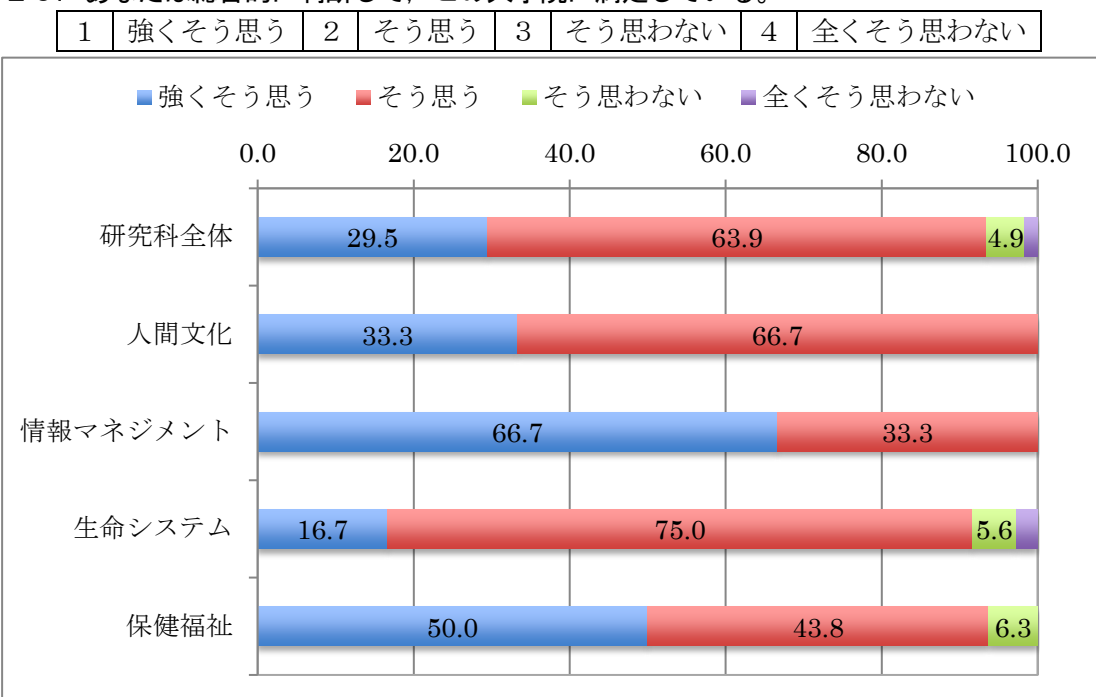
19. 今年度のオンライン研究指導の満足度



研究科全体では、肯定的な意見が 85.3%であった。生命システム科学専攻においては、22.2%の学生が「そう思わない」「全くそう思わない」と回答している。

【大学院に対する満足度に関する質問：全体と修了予定の院生】

20. あなたは総合的に判断して、この大学院に満足している。

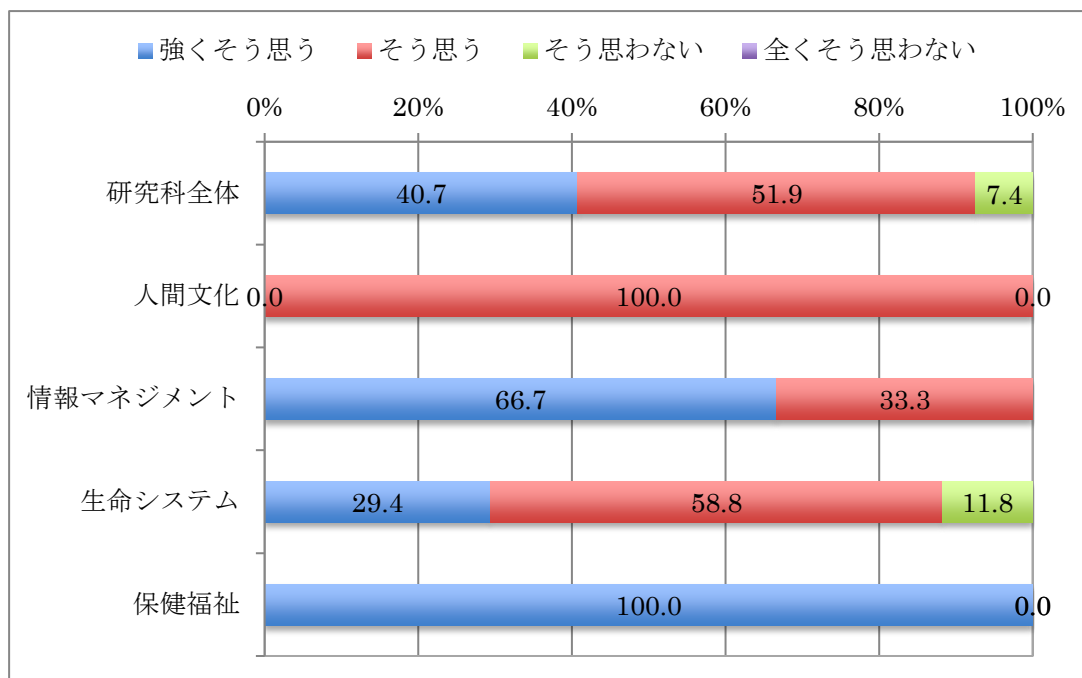


研究科全体では、肯定的な回答は 93.4%であり、専攻別でもほとんどの学生が「強くそう思う」「そう思う」に回答している。

【修了予定院生の大学院に対する満足度に関する質問】

2 1. 本年度修了予定の院生のみになります。あなたは総合的に判断して、この大学院に満足している。

1	強くそう思う	2	そう思う	3	そう思わない	4	全くそう思わない
---	--------	---	------	---	--------	---	----------

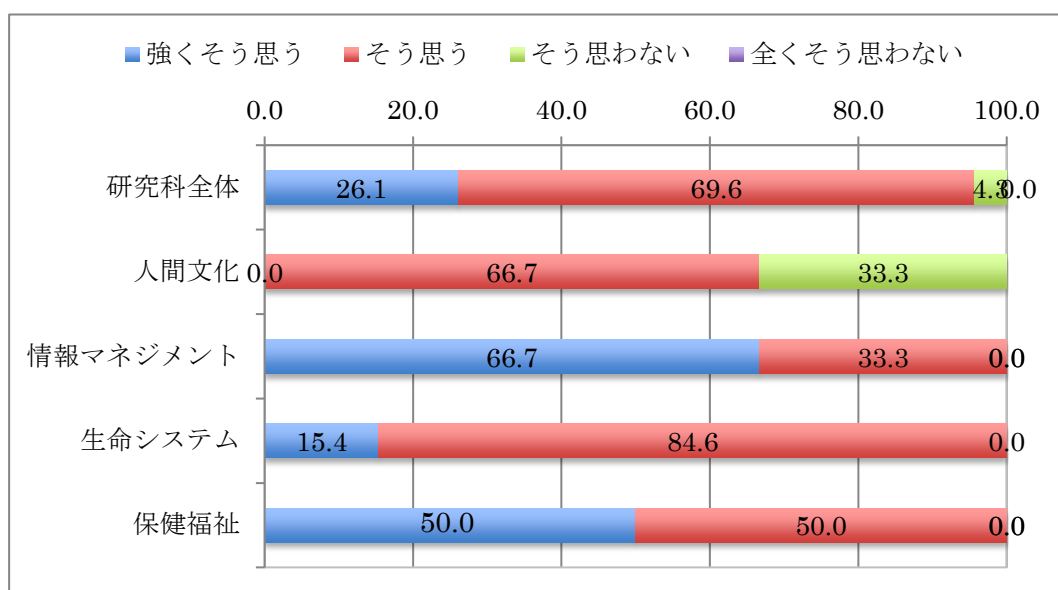


研究科全体では、肯定的な回答は92.6%であり、修了生においても概ね満足している。

【修了予定院生の就職に対する満足度に関する質問】

2 2. 本年度に修了予定の院生に聞きます。内定した就職先については満足している。

1	強くそう思う	2	そう思う	3	そう思わない	4	全くそう思わない
---	--------	---	------	---	--------	---	----------



研究科全体では、95.7%が肯定的な回答である。人間文化学専攻では33.3%が「そう思わない」と回答している。